

# 第 1 回 箕 郷 地 域 審 議 会

## 総合計画前期実施計画事業に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
箕郷地域観光施設整備事業 について	1	芝桜の再植を行っているが、当初のピンク色の芝桜とは花柄等が全く違う芝桜が数種類再植されている。また、色が混ざっている箇所もある。 整備を進める上で、種類が混ざることなく再植ができるように、公園緑地課との連携やコンサル・整備検討委員会を設置するなど検討できないか。	赤白ピンクの三色模様の中に色が混ざっている場所があることは承知している。色が混ざっている場所については、毎日写真を撮っており、場所が特定されているので、補植のときに対応する予定である。
	2	今年の芝桜まつりは、箕郷支所の産業課だけで行われていたようだが、担当職員が不在のときがあった。 芝桜公園・芝桜まつりの運営を、高崎市役所の全庁的な事業として位置づけ、職員対応できないものか。	今年度は入場料を無料としたため、期間中、公園に常駐する職員は箕郷支所産業課職員一人とした。芝桜公園内の巡回等も行うため、案内所に職員がいない時間もあつたと思う。 今後の芝桜公園の運営方法については、芝桜公園整備運営計画を策定しているところであり、今後地域の活性化の観点からも地域の皆様の意見を聞きながら検討していきたい。 また、来場者もいろいろな人たちが訪れるので、今年度から障害者用の駐車場を6台確保した。今後は思いやり駐車場も含めて台数を増やす方向で考えていきたい。
	3	平成22年度の決算見込額の『その他』が当初予算と比較すると大きく減額になっているのは、どうしてか。	『その他』の19,005千円は入場料収入である。芝桜の開花が例年より10日程度遅れたことにより、入場者が少なかったため、入場料収入が当初予定していたより少なかったため、減額になっている。
	4	多くの来場者が訪れるので、職員の接遇をより良くする研修等を実施してはどうか。	より一層接遇等を学び、より良い案内ができるようにしていきたいと思う。

事業名	No.	質 疑	回 答
箕郷地域観光施設整備事業について	5	<p>今年度は、テントが雨漏りがしたり、風が強いと揺れることがあった。幸いにもけが人はいなかったが、突風でテントが飛ばされてしまったこともあった。</p> <p>今後は強風にも耐えることができるようなテントを設置するよう業者に指導し、安心して芝桜公園・芝桜まつりを楽しめる体制をお願いしたい。</p>	<p>今年度は突風でテントが2張飛ばされてしまった。業者にテントを復旧させ、さらに補強等を行い、職員もテントの設置状況の確認を行った。</p> <p>今後も設置業者と綿密な協議を行い、テントの設置には十分に注意をして来場者に迷惑がかからないようにしたい。</p>
	6	<p>私は今年芝桜公園入口で入場者数を数えていた。帰るお客さんに「ありがとうございました。」という、逆にお客さんからきれいな芝桜を見させてもらってありがとう、と感謝の言葉をいただいた。</p> <p>ただ、貸出用の傘がもう少しあればよかったと思ったので、貸出用の傘の数を増やすことはできるのか。</p>	<p>貸出用の傘を増やすことは十分に可能であるので対応したい。</p> <p>また、貸出用の車椅子についても10台用意したが、すべて貸出になってしまい、お待ちいただいたこともあったので、台数を増やす等の対応をしたいと思う。</p>
自校方式給食拡充事業について	1	<p>箕郷中学校給食室の図面では、電気温水器スペースとあり、温水を作るのに多くの電力が必要だと思う。</p> <p>電力不足が生じた場合に補填する熱源機を考えているのか。</p>	<p>榛名地域に最近完成した給食室があるが、都市ガスがない地域で、LPGガスを使用すると燃料費が高額になってしまい、電気の方が安いので電気温水器を設置している。温水器でお湯をつくるのは、時間帯が自由になる。例えば榛名中学校では、深夜の時間帯にお湯を作っており、震災があっても、あるいは停電があっても電気温水器には影響がなくお湯が出たのでよかった、と聞いている。そのため箕郷中学校でも電気温水器を使用する計画である。</p>
箕輪城跡保存整備事業について	1	<p>10カ年の保存整備計画の中に門の復元はあるが、本丸等の建物の復元は計画がないのか。</p>	<p>本丸周辺の整備であるが、西虎口の門を復元し、南虎口と北虎口については、平面表示とする。また東側、北西あるいは南西に土塁があるが、これも復元する。本丸については排水等が確認されているが、イベント等ができるよう、現状のままで整備を行う予定である。</p> <p>以前の地域審議会や地域住民の方々との協議のなかで、専門的な部分での整備が先行されてしまうと地域おこしに活用できない、あるいは公園整備も併せもった形で整備を進めてもらいたいとの意見があったので、現在、このような保存整備基本設計となり、10カ年計画で整備を進める予定である。</p>

事業名	No.	質 疑	回 答
箕輪城跡保存整備事業について	2	やはり、本丸等の建物があるのと無いのでは、集客や入場料等に大きく差が生じる。保存整備計画の後でも将来的に本丸等の建物を復元し、集客力アップや地域おこしの材料となるような計画で整備はできないのか。	<p>本丸等の建物を復元できれば集客力や地域おこしに貢献できると思う。</p> <p>発掘調査の結果、復元できるだけの成果があれば、文化庁からの復元許可がおりるが、本丸部分については、発掘調査では復元可能な成果が得られていない。このような状況での保存整備計画であるので、本丸の建物を復元するのは難しいと考える。</p>
	3	現在の箕輪城跡は樹木で薄暗いが、保存整備計画ではどれくらい樹木の伐採を行うのか。箕輪城の形がはっきりと分かり、散策するのに明るく日の光が差し込んでくるような伐採計画になっているのか。	<p>堀切の底部については、すべて樹木を伐採する。堀切の斜面については現在10㎡に1本の割合で樹木が生えているが、25㎡に1本の割合にする予定であり、23・24年度で杉の間伐は完了する予定である。伐採を行うことで箕輪城の景観を良くしたいと思う。</p> <p>保存整備計画の植生管理では、まだ何を植生するかは決まっていなく、地域要望や保存整備委員会の意見をききながら、斜面等の植生の樹種を決めていきたい。</p>
	4	<p>保存整備委員会が少し専門的すぎて、本丸等の主要施設については保存整備計画が策定されたが、周辺の維持管理は現在の体制では困難になってくると思う。</p> <p>今後はさわやか交流館やふれあい公園のように、管理する職員がいる体制を整えることはできるのか。</p>	<p>周辺整備を含めた部分での職員体制について、現在シルバー人材センターへ年に3回下草刈りを依頼している。また、今年から、箕輪城跡の危険箇所等を巡回する職員を配置した。</p> <p>他の整備の済んだ史跡公園については、地元の方々に管理をお願いしているケースが多い。やはり、日々の史跡の状況を把握できる方に管理をお願いすることが一番良い体制だと考えている。</p> <p>今後、整備が進む中で、管理状況も変化してくるので、地域ボランティア団体等と協議をしながら、より良い管理体制を整備していきたい。</p>
	5	箕輪城跡に関わることは文化財保護課が所管することになっているようだが、箕輪城跡のことをある程度箕郷支所で把握できるような体制を整え、保存整備計画を地元で説明できるような体制や地域の声を保存整備計画に反映できる体制にしてほしい。	<p>保存整備計画の地元説明については、昨年度、説明会を2回程開催した。地元の方が保存整備計画について説明を希望するようなことがあれば、箕郷支所の職員と共に文化財保護課の職員が説明を行う。</p> <p>また、箕輪城跡の整備については文化財保護課で担当をしているが、地域振興という観点で箕郷支所と連携し対応している。</p>

事業名	No.	質 疑	回 答
污水管渠整備事業について	1	下水の普及促進はどのように行っているのか。	<p>下水道に接続していない方に対しては、水洗化の利用促進や助言等を目的に、戸別訪問を実施している。昨年度は6月から9月にかけて約450件の戸別訪問を行った。平日は留守のお宅も多いので日曜日にも戸別訪問を行い、一日でも早い時期の加入をお願いしている。</p> <p>下水道使用料は事業推進のうえで貴重な財源となるので、今後も下水道局と協議をしながら継続的に実施していきたい。</p>
	2	公共施設、特に集会所の下水本管への接続はどのような方針になっているのか。	<p>質問は東明屋集会所の事だと思うが、東明屋集会所は平成18年度に建築したが、平成18年度には下水本管は東明屋集会所まで敷設されていなかったため、合併浄化槽を設置した。平成22年度に下水道に接続が可能になったが、下水に接続する場合、合併浄化槽を撤去しなければならない。東明屋集会所の合併浄化槽は防衛省の補助事業で設置しており、また、設置してからまだ4年しか経過していないため、撤去する場合は補助金返還が生じ、併せて合併浄化槽の撤去費用も生じることから、現時点では下水本管への接続は難しいと思う。</p>

#### 報告事項に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
箕郷地域住民センター設置事業について	1	地区集会所の管理体制について市と地元はどのような役割分担で管理をすることになっているのか。	<p>集会所の維持補修管理体制は、補修に関して補助制度があり地域振興課が担当している。補修が必要な場合については、ご相談いただければと思う。</p> <p>箕郷地域では、集会所は市が所有しているが、管理は地元に委託している。光熱水費は地元負担で行い、補修については補助制度を活用し、地元が実施する方法で管理をお願いしている。</p>

その他の質疑

内容区分	No.	質 疑	回 答
鳴沢湖災害復旧事業について	1	鳴沢湖の貯水量が48%となっており、また、復旧工事は稲作終了後に施工するとのことだが、今年の稲作に使用する水は足りるのか。	ぎりぎりでの水量である。中部土地改良区や群馬用水に協力をお願いし、稲作に必要な水を確保するようにしているところである。
	2	工事完了の時期はいつ頃か。	工事着手時期は10月位で、3月末までかかると思われる。
	3	鳴沢湖の堤防道路は車郷小学校及び箕郷中学校の通学路として利用されていた。車郷小学校では保護者の協力が得られたので通学路として使用できるようになったが、中学生については現在通学路としては位置づけられておらず、県道箕郷・板鼻線を通学路として使用している。しかし、現状の箕郷・板鼻線は車道も狭く、歩道がないので危険である。歩道設置や道路拡幅を群馬県にお願いしてもらいたい。	県道箕郷・板鼻線については、県が今年度測量調査を行う予定である。箕郷・板鼻バイパスの工事が完了次第、測量及び工事を行っていく予定ということである。
鳴沢湖北側の道路未舗装部について	1	鳴沢湖北側の一部未舗装部は現在ガタガタしているので、砂等を入れて平らにしてもらいたい。	区長を通じて建設課にお話をさせていただければ、対応する。
みねはら公園の水飲み場の蛇口について	1	節水型の蛇口が設置されたが、運動をした後に顔を洗ったりする際に蛇口から手を離すと水が止まってしまう不便である。 他の節水型の蛇口を設置することは可能か。	他の節水型の蛇口の導入は検討していたが、現在の蛇口は、以前に悪戯をされた経緯があり、悪戯をされないように変えたものであることがわかったため、変更しないこととした経緯があるので、ご理解いただきたい。 なお、蛇口はほかにもあるので適宜ご使用いただきたい。
廃業した造り酒屋の煙突の耐震診断について	1	廃業した造り酒屋の跡地に高い煙突がある。今回の震災では倒壊することがなかったが、今後倒壊する可能性もあるので、高崎市で耐震診断を行ってもらえることはできるのか。	高崎市では平成18年度より木造住宅の耐震診断事業を実施している。ただし、対象となる建物は住宅になるため、煙突は耐震診断事業の対象とはならない。
廃業した造り酒屋のバリケードについて	1	廃業した造り酒屋の倒壊しかけた土壁を撤去してもらい、現在はバリケードが設置されている。バリケードの目が粗いのでいたずら等されることが懸念されるので、目の細かいバリケードに変更できるか。	土地所有者へ要望を行ったところ、費用等の面でできないとのことだった。今後も根気強く要望していきたい。

内容区分	No.	質 疑	回 答
勉強会の設置について	1	<p>箕輪ふれあい市や矢原宿通りの周辺を一体的にとらえ、誰もが通りたくなるような道をつくるというような勉強会を設置できたらいいのではないか。</p> <p>町内から店もなくなり大分寂れている中、空き家などを活用し箕輪城に関連するものなどを作り、訪問したお客が駐車して散策や休憩ができる場所になれば地域活性化のためにもよいと思う。こういうことを研究しているグループもあると聞いているので連携するのもよいと思うし、勉強会ができればよいと思う。</p>	<p>矢原宿はすばらしい景観であり、地域活性化のためなんとかしたいということで調査をはじめている。</p> <p>現在の歩道部分は、当時は川で、水車が連檐してあった場所と聞いている。</p> <p>皆さんから当時のことやご意見等を伺いながら、これから勉強していきたいと思う。</p>
			支所内でも調査等で動き始めているところだが、勉強会については会長及び副会長を中心に協議していただきたい。
農産物直売所について	1	<p>鳴沢館について、食堂は昼時かなりお客が入っているようだが、直売所は人がおらず、商品もあまり置かれていない。景色も美しいところであるので、地域おこしの観点からもう少し違った活用はできないのか。</p>	<p>鳴沢館は市所有の建物であり、JAに貸し出して運営をしてもらっている。食堂は昼時には賑っているが、直売スペースの方はなかなか人に寄ってもらえていないのが現状である。</p> <p>今後の運営については、JAと協議をしていきたい。</p>
	2	<p>鳴沢館とは別に、もう少し規模が大きく食堂も併設した農産物直売所を箕郷地域の中心地に、高崎市が建設できないか。</p> <p>中小規模の農家が自分で値段を決め、お客さんと繋がりを持って販売できるような場所を提供してもらえるとよいと思う。</p>	<p>現在高崎市では第5次総合計画が策定され、この計画に沿って事業を推進している。第6次総合計画策定に際して、農産物直売所等の建設事業を盛り込んでいくよう要望していくことは可能ではないかと思う。</p>